



大腸カプセル内視鏡の来院前手順

事前問診		・消化管狭窄などが検査前に疑われる場合は、検査することができません。
検査3日前 (/)		・3日前から消化の悪いものや繊維の多いものは避けてください。 例 海藻類 (わかめ 昆布 もずくなど) きのこ類 (しいたけ えのき しめじ エリンギなど) 繊維の多い野菜 (ふき ゴボウ 人参 もやし ピーマン レンコン 竹の子 ねぎ系など) 種のある果物 (キウイ すいか メロン ブドウ イチゴなど) その他 (ごま ピーナッツ こんにゃくなど)
		☐ 就寝前に下剤[センノシド錠]をコップ一杯[200ml]以上の水で飲んでください。
検査2日前 (/)		☐ 就寝前に下剤[センノシド錠]をコップ一杯[200ml]以上の水で飲んでください。
検査前日 (/)		・お茶類やコーヒー、紅茶、スポーツドリンクなどの水分摂取は就寝前まで可能
		・アルコール類や牛乳などの乳製品、繊維飲料水、果肉入り飲料などの摂取は不可
		☐ エニマクリンという大腸検査食のみを朝食-昼食-間食-夕食と食べてもらいます。
		☐ エニマクリンを使用しない場合
		・大腸検査食を使わない場合は、おかゆ、具のないうどん、スープなどの消化の良い食事を して、夜8時以降は食事は禁止です。(消化に悪いもの検査3日前参照)
		☐ 就寝前に水薬性下剤[ピコスルファートナトリウム液]1本をコップ一杯[200ml]以上の 水に入れて飲んでください。
検査当日 (/)	朝 5 時間前	・検査まで絶対に食事はしないでください。
		・水の摂取は可能です。
		☐ ニフレックの飲み方
		・ニフレックをまず1Lの水でよく溶解した後に、もう1Lの水を増量溶解しトータル2Lにし てください。
		・検査5時間前からニフレックを1時間1Lの割合で飲み始めてください。 ・1L飲んで排便を確認したら、もう1Lを1時間かけて飲んでください。 ・1L飲んでも排便が確認できない場合は、排便するまでもう1L飲むのは待ってください。 ・気持ち悪くなったり、腹痛を生じた場合は中止して当院担当医までご連絡ください。 <u>TEL</u> _____
	来院時間	・検査時間 (:) 直前に来院してください。

裏面に続く



大腸カプセル内視鏡の来院後手順

検査当日 (/)	来院後	・記録装置を腹部に装着してもらいます。
	検査開始	・適量の水とカプセル内視鏡を飲み込んでもらいます。
		・検査中は激しい運動や極端に腰を曲げるようなことはしないでください。
		・強力な磁場であるMRIや電磁波の強い変電所などには近づかないでください。
		・近くであれば一時帰宅されても構いません。
	1 ブザー	・カプセルが小腸に到達したら、記録装置のブザーが鳴ります。
	再来院	・再来院してもらい小腸にカプセルが到達していることを確認します。
		・確認出来たら、ひまし油(下剤)を飲んでもらいます。その後のお水の飲水は可能です。
	2 ブザー	・記録装置から再度ブザーが鳴ったら再度ニフレック2Lを飲み始めてもらいます。
	8時間後	・ニフレック内服後約5~6時間で大腸カプセルが肛門から排泄されたら終了です。
		・軽い夕食をとってください。
		・カプセルが排出されない場合は、翌日まで記録装置を装着してください。
	翌日以降	・その後に検査装置を当院で回収しますので来院してください。
		・肛門からカプセルを排泄したら、専用のキットで回収して当院まで持参してください。
		(カプセルの再利用はしておりません。当院で破棄します。)